

会議顛末書

						記 録 者	主幹 蛭原 皓貴		
供 覧	市 長	副 市 長	部 長	次 長	課 長	課長補佐	主 係	査 長	グループ員
	(Blank row for names)								
件 名	令和8年1月定例庁議								
年 月 日	令和8年1月7日（水）								
時 間	午前9時～午後2時								
場 所	3階庁議室								
欠 席 者	なし								
内 容	<p>【審議事項】</p> <p>1 龍ヶ崎市国民健康保険税条例一部改正案について</p> <p style="padding-left: 20px;">資料に基づき保険年金課より説明</p> <p>《主な意見・質疑等》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 被保護者の減少により納付金額の減少が見込まれるが、現行の税率のままで問題ないか。 ⇒ 現行の税率は令和6年度から令和8年度までの税率として、基金の繰り入れも織り込んだものとして設定しているが、市民所得が増加傾向にあり、想定よりも繰入額に余裕があるため、当面の間は現行の税率で問題ないと考えている。 <p>《協議結果》</p> <p style="padding-left: 20px;">A案を進めることとして了承</p> <p>2 （仮称）龍ヶ崎市こども計画策定方針について</p> <p style="padding-left: 20px;">資料に基づきこども家庭センターより説明</p> <p>《主な意見・質疑等》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 計画期間について、子ども・子育て支援事業計画の次期計画と終了期間が一致するよう、全体を8年間とし、前期3年間、後期5年間とするとよいのではないか。 ・ 昨年9月にオンラインプラットフォームによる意見募集も実施しているので、そういった既存の意見募集の結果も取り込んでいただきたい。 ・ 策定スケジュールがタイトなため、業務委託の契約前から先行して市の考えを整理しておくなど、計画的に進めていただきたい。 ・ 策定に当たっては、教育委員会とも調整しながら進めていただきたい。 <p>《協議結果》</p> <p style="padding-left: 20px;">了承</p> <p>3 第2次教育プラン改定方針について</p> <p style="padding-left: 20px;">資料に基づき教育総務課より説明</p> <p>《主な意見・質疑等》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 3ページの社会環境の変化について、「人口減少」、「気候変動」にも触れていただ 								

きたい。

《協議結果》

了承

4 北竜台学園整備工事の工期延長について

資料に基づき教育総務課より説明

《主な意見・質疑等》

- ・ 学童ルームの設置予定箇所は、現在、工事事務所として使用している認識であるが、工期延長により、学童保育ルームの工事スケジュールに影響はないか。
⇒ 工事事務所の縮小と並行して進めていく予定である。
- ・ 継続費の差引の記載について、正負が逆なので修正していただきたい。
- ・ 市内で初めての義務教育学校であるので、竣工後に市議会議員等に視察していただく機会を設けてはどうか。

《協議結果》

了承

5 龍ヶ崎市文化会館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について

資料に基づき文化・生涯学習課より説明

《主な意見・質疑等》

- ・ 利用料金制を導入することについて、市議会等に対し、丁寧に説明をした上で進めていただきたい。

《協議結果》

了承

6 まちづくりポイント制度のデジタル化について

資料に基づき地域づくり推進課より説明

《主な意見・質疑等》

- ・ 保有上限、獲得上限ともに2,000ポイントという理解でよいか。
⇒ 資料に誤りがあったが、いずれも2,000ポイントで間違いはない。2,000ポイントに達した時点で、それ以上は加算されない仕様である。

《協議結果》

指摘を踏まえて資料を修正した上で了承

7 市民活動サポート補助金の見直しについて

資料に基づき地域づくり推進課より説明

《主な意見・質疑等》

- ・ 9ページの(仮称)市民活動継続補助の補助対象から法人を除くとしているが、NPO法人等は、自立している団体ということで対象としないという理解でよいか。
⇒ その通り。
- ・ (仮称)市民活動継続補助については、前回の庁議での指摘が反映されていないように見受けられる。個別事業に対する補助ではなく、年間の運営資金としている

- 点は前回から変更していないか。
- ⇒ 幅広い団体の継続支援をしたいという観点から変更していない。
 - 設立から3年までを対象とするなど、一定の条件を設定しなければ、あらゆる団体が毎年補助対象となり、際限がなくなってしまう。再度、検討をしていただきたい。
- ・ 公共施設里親制度を想定してこのような制度設計となっているのではないかとと思われるが、実際に里親制度は団体の自己負担に頼って維持している面があり、団体からの支援を求める意見もいただいている。里親制度については、別の形での支援を検討することとし、例えば、より公益性の高い里親制度等を対象とするもの、団体の設立を支援するもの、活性化を支援するものの3種類で設計してはどうか。
 - ・ 論点を整理して、再度調整していただきたい。

《協議結果》

指摘事項を再度検討した上で、改めて庁議に付議することとする。

8 (仮称)官民連携による経済活力向上事業について

資料に基づき商工観光課より説明

《主な意見・質疑等》

- ・ 令和7年10月の庁議で報告したとおり、総務省の補助制度であるローカル10000プロジェクトを活用していくこととしている。別の新たな制度を構築するよりも、同制度を活用していく方針で、民間事業者から相談等があった際は調整をしていただきたい。

《協議結果》

本市ではローカル10000プロジェクトを活用していく方針であることを踏まえ、当該補助事業は創設しないこととする。

9 龍ヶ崎市公共下水道全体計画の見直しについて

資料に基づき下水道課より説明

《主な意見・質疑等》

- ・ 当該計画は、どのような趣旨で策定するものか。
 - ⇒ 25年後の下水道施設の配置を示した計画である。エリアの設定は、浄化槽設置との経済比較などを踏まえたものとなっている。

《協議結果》

了承

10 市営住宅の入居要件の緩和について

資料に基づき管財課より説明

《主な意見・質疑等》

- ・ 入居時の契約について、18歳で契約行為ができるという理解でよいか。
 - ⇒ その通り。
- ・ 市営住宅は4階建て以上の物件がないので、表現を修正していただきたい。
- ・ 今後の展開として検討していることはあるか。
 - ⇒ 募集期間を撤廃し、随時募集にすることも検討したいと考えている。
 - 間取り以外の条件で家賃に差をつけることも検討していただきたい。また、入居募集時に間取りや家賃の概算を掲載するなど、入居率向上に努めていただきたい。

	<p>《協議結果》 了承</p> <p>11 龍ヶ崎市立地適正化計画の評価について</p> <p>資料に基づき都市計画課より説明</p> <p>《主な意見・質疑等》</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和2年時点の数値を使用している箇所が多いが、令和7年度の国勢調査をベースにした新しい数値が出た場合は置き換えるのか。 ⇒ 新しい数値が確定すれば置き換えたいと考えている。 <p>《協議結果》 了承</p> <p>【報告事項】</p> <p>12 公共用地等計画連絡調整会議の結果について</p> <p>資料に基づき都市計画課より説明</p> <p>《主な意見・質疑等》</p> <ul style="list-style-type: none"> 市営住宅跡地ということであるが、埋設物は残存しているか。 ⇒ 残存している。 売却時はどのような用途を想定しているか。 ⇒ 住宅用地として売り払いを進める予定である。 <p>13 地域ブランディング事業の概要と今後の進め方</p> <p>資料に基づき秘書広聴課より説明</p> <p>《主な意見・質疑等》</p> <ul style="list-style-type: none"> 動画の製作等は予定しているか。 ⇒ 次年度以降のプロモーションの展開の一つとして検討したい。 <p>14 物価高騰対応地方創生臨時交付金の活用方法について</p> <p>資料に基づき企画課より説明</p> <p>《主な意見・質疑等》</p> <ul style="list-style-type: none"> 今回の交付金の趣旨や市民の生活、幸福度の向上を第一に考えたときに、デジタルポイント事業の対象を拡げるなど、その他に計上している既存事業への充当分から、別事業への組替えを検討していただきたい。 ⇒ 予算全体の財源調整等を伴うものであるが、個別に調整させていただく。 		
要措置事項			
情報公開	公開	非公開（一部非公開を含む）とする理由	
		公開が可能となる時期（可能な範囲で記入）	